

# 街中のペット火葬場ストップ！

今度は市が応える番

南区築港新町で計画されていたペット火葬場が白紙撤回になりました。

五月二四日に業者の「ペットピア」から「出店をとりのやめることとしました」とのファックスが、反対する住民の会の「地域の環境を守る会」に送られたのです。

## 住民運動の力

業者は四月末に隣接二軒にだけ一週間後に工事をするにあいさつに来ましたが、火葬場についての説明はありませんでした。地元町内会への説明は住民が求めるまで行われず、住民軽視の計画でした。

ただちに町内会など地元住民が、「地域環境を守る会」をつくり反対の看板を約二〇本立てるなどの運動を広げました。署名も取り組まれました。

当事者がいち早くノーの声を上げたことが計画ストップの力になったことは間違いありません。

## 副市長に条例を要望

南輝学区連合町内会長、福島学区連合町内会長、地域の環境を守る会会長連名の「ペット火葬場の条例要望」を七三一七筆の署名とともに五月三〇日に橋本副市長に渡しました（写真）。

住民のみなさんが大変な苦勞を払うことになった原因には、ペットの火葬場設置について住民合意などの基準がないことがあります。

早島町や津山市はペット葬祭場（火葬場を含む）の設置基準を条例などで定めています。過去に火葬

場反対の住民運動があったことをうけて行政が「何とかしないと」とルールを決めたといえます。

築港新町で撤退させた今こそ、岡山市でもペット火葬場や葬祭場の設置基準の条例を制定するときではないでしょうか。

ペットが大事な家族の一員として扱われるようになってきている今、お別れの環境も整えることが必要です。

副市長は「オールジャパんで取り組まなくてはいけない」と応えました。

確かに国が無策であってもはなりません、市として今すぐできることは先延ばしにさせられません。

東市議は、市は国の動きを待つのでなく、業者が出店をとりやめたという時機を逃さずただちにとりくむことを求めました。

あずま

# 東つよしの 奔走西走



福吉市議、川本市議が超党派で同行しました。



# 人間らしく働ける岡山市を

## 「若者の働き方アンケート」集計発表

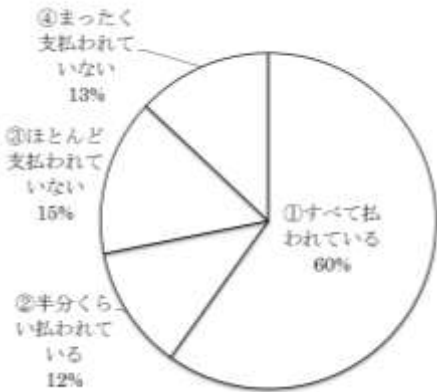
日本共産党岡山市議団は、「若者の働き方アンケート」の結果を発表しました。

昨年末から街頭やフリーマーケット等で集め、回収数は四月末で243です。決して多くはありませんが、企業の実名を挙げた告発などが多く寄せ

「心配事、不安、不満の一位は「賃金が安い」、二位は「休暇が取れない」と労働条件についてが上位でした。」

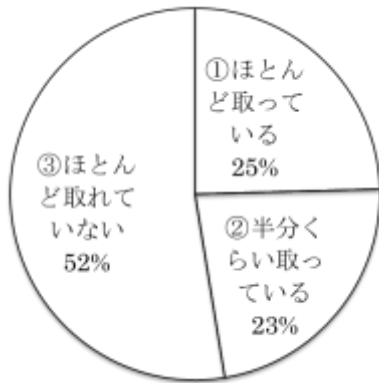
業」が社会問題化しています。アンケートは、岡山市でもこのままでは貧困や少子化をひどくしかねない労働環境であることを示しています。東市議は二月議会会で、安倍政権の狙う労働の規制緩和でなく、人間らしく働けるルールを求めました。今後アンケートの声を政治に届けます。

図1：残業代について



□残業がある人のうち四割で不払いがあり、うち三割はまったく支払われていません(図1)

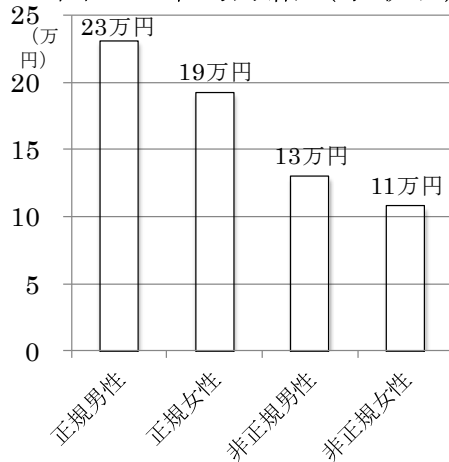
図2：有給休暇について



□有給休暇のある人のうち、ほとんど取れない人が半数を超えています(図2)

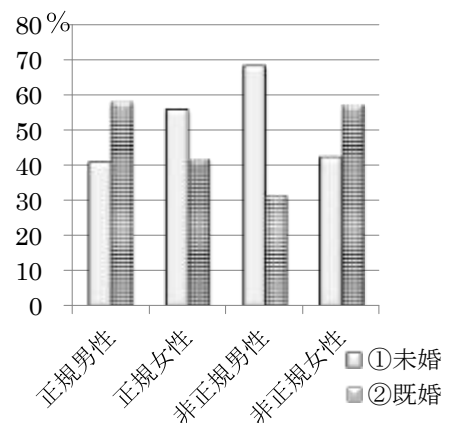
□月給は、正規と非正規、男性と女性間に差があり、非正規女性が最も低くなっています(図3)

図3：平均月給(手取り)



□自由回答には、「出産のとき辞めざるを得ない。復帰の時遠方へ転勤(四〇代女性)、「手取二〇万、結婚できない(四〇代男性)、「残業代出ない有休なし。入社八か月でうつ病(二〇代女性)...

図4：未婚率と既婚率



□非正規男性の未婚率が七割近い高さです(図4) 非正規男性は四〇代が多かったため、非正規の拡大は少子化につながると考えられます。

### ひまわり

消防団の福浜分団が五月一八日の操法の県大会で四位入賞しました。いっしょに練習してきた身としてうれしい限りです。私は福浜分団のもう一つのチームで指揮者をしていきますが、なかなかレギュラーを狙える腕になれません。声「だけ」は、大きいと評価されるのですが... (東つよし)